

| 株主メモ | |
|-------------------------------|---|
| 事業年度 | 毎年3月21日から翌年3月20日まで |
| 定時株主総会 | 6月開催 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年3月20日 期末配当金 毎年3月20日 中間配当金 毎年9月20日 |
| 株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株主名簿管理人 事務取扱場所 | 大阪市中央区北浜4丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 郵送物送付先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| お問い合わせ先 | 0120-782-031（フリーダイヤル） |
| URL | http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html |
| 公告方法 | 当社の公告方法は電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.alinco.co.jp （ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。） |

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の「特別口座について」をご確認ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。上記お問い合わせ先をお願いいたします。

| 株主優待について | |
|-----------------------|----------------------|
| 保有株式数 | 株主様への株主優待制度 |
| 500株以上 1,000株未満 | 3年未満保有 1,000円分の商品券 |
| | 3年以上継続保有 2,000円分の商品券 |
| 1,000株以上 5,000株未満 | 3年未満保有 2,000円分の商品券 |
| | 3年以上継続保有 3,000円分の商品券 |
| 5,000株以上 10,000株未満 | 3年未満保有 4,000円分の商品券 |
| | 3年以上継続保有 5,000円分の商品券 |
| 10,000株以上 | 3年未満保有 6,000円分の商品券 |
| | 3年以上継続保有 8,000円分の商品券 |

上記の商品券は三井住友カードの「VJAギフトカード」となります。



ALINCO REPORT

第48期中間報告書

平成29年3月21日

平成29年9月20日

ニッチマーケットでトップ企業に



代表取締役会長 井上 雄策

当社を取り巻く経営環境について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外政治情勢の不安定さなどから先行きに不透明感が残るものの、設備投資や雇用・所得環境の改善に加えて長く低迷していた個人消費も持ち直しに向かうなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主な関連業界である建設及び住宅関連業界におきましては、企業収益の改善を背景とした民間設備投資に持ち直しの動きがみられ、首都圏での大型建築工事の本格化や東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設需要の高まりなどにより、事業環境は堅調に推移しています。

当第2四半期の業績について

このような状況のなか、売上高は前年同期比11.2%増の243億99百万円となりました。

利益面では、建設機材ならびにレンタル関連事業の

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第48期（平成30年3月期）第2四半期の業績と今後の見通しについてご報告申し上げます。

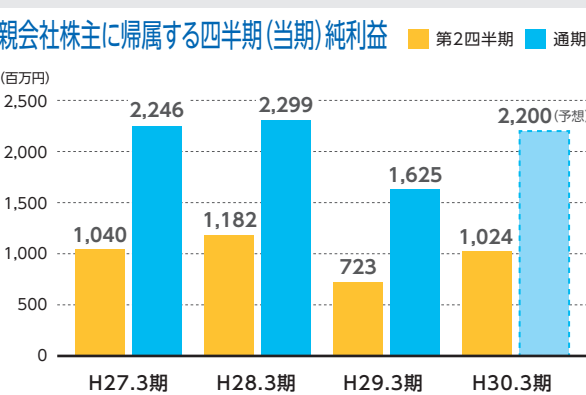
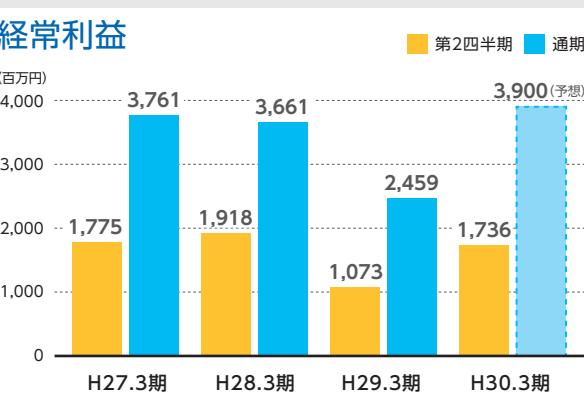
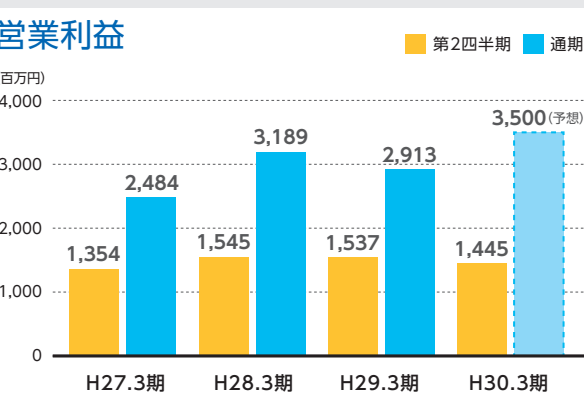
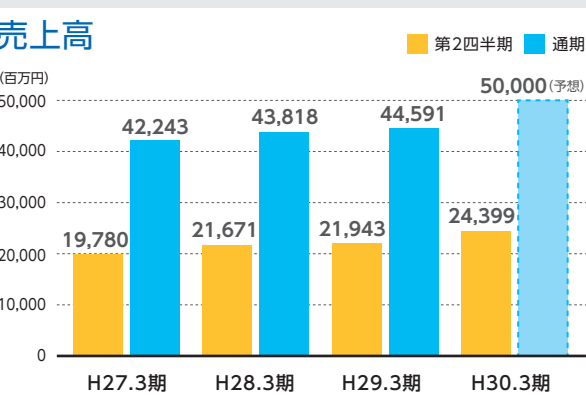
堅調な業績や新規連結子会社の利益への寄与などから売上総利益は前年同期比9.3%増の69億65百万円となりましたが、営業利益は人件費の増加やシステム更新費用の発生などにより、前年同期比6.0%減の14億45百万円となりました。経常利益は為替リスクヘッジ等にもなう為替差益によって前年同期比61.8%増の17億36百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比41.6%増の10億24百万円となりました。

なお、平成29年3月31日付けで双福鋼器株式会社の株式を取得し同社を子会社化したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含め、報告セグメントを建設機材関連事業としております。

| | | |
|-------|----------------------|-----------|
| 第2四半期 | 売上高 | 243億99百万円 |
| | 営業利益 | 14億45百万円 |
| | 経常利益 | 17億36百万円 |
| | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 10億24百万円 |



代表取締役社長 小山 勝弘



平成30年3月期の連結業績予想について

通期の業績予想につきましては、平成29年5月2日の決算短信で公表いたしました連結業績予想の売上高500億円（前期比12.1%増）、営業利益35億円（前期比20.1%増）、経常利益39億円（前期比58.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益22億円（前期比35.4%増）を変更しておりません。

| | | |
|------|---------------------|-------|
| 通期予想 | 売上高 | 500億円 |
| | 営業利益 | 35億円 |
| | 経常利益 | 39億円 |
| | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 22億円 |

事業シナジーの創出

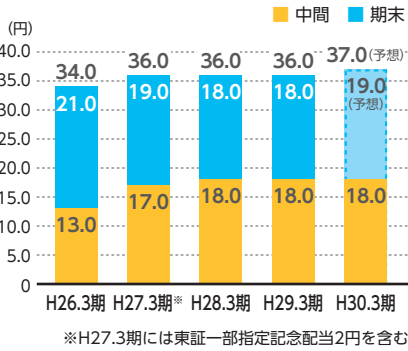
当社のM&Aの基本方針は、それぞれの事業領域において高い優位性を誇る製品や、事業ノウハウを有するニッチマーケットのリーディングカンパニーを取り込み、当社のニッチトップの事業戦略として、企業価値の向上を図ることにあります。この方針のもと、ここ数年、M&Aを展開してまいりました。

昇降式作業台において高いシェアを持つ株式会社シップや、低コスト・高性能のレーザー測量機器に強みを持つエス・ティ・エス株式会社、さらには物流施設内の高性能ラックメーカーである双福鋼器株式会社を当社グループに相次いで迎え入れております。

| 会社名 | 所在地 | 売上高(H29年度) |
|--------------|---------|------------|
| 株式会社シップ | 新潟県新潟市 | 388百万円 |
| エス・ティ・エス株式会社 | 名古屋市天白区 | 577百万円 |
| 双福鋼器株式会社 | 三重県伊賀市 | 3,638百万円 |

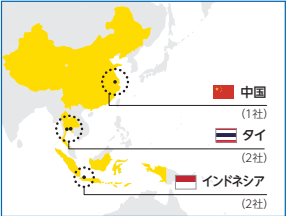
配当について

中間配当につきましては、期初発表のとおりの1株当たり18円とさせていただきます。また、期末配当につきましては、期初予想の19円を予定しております。



海外建材事業部の新設

平成29年9月21日付けで、3か国(中国、タイ、インドネシア)に跨る建設用仮設機材の販売・レンタルに関連する5社の業務を一元管理し、経営資源の効率と意思決定の迅速化を図るために海外建材事業部を新設いたしました。東南アジアを中心に、日本式仮設機材を供給し、市場開拓を通して“安全”と“安心”をお届けすることで、地域に貢献してまいります。



| 管理する海外子会社・関連会社 | |
|----------------|--|
| 中国 | アルインコ建設機材レンタル(蘇州)有限公司 |
| タイ | ALINCO SCAFFOLDING (THAILAND) CO.,LTD. SIAM ALINCO CO.,LTD. |
| インドネシア | PT. ALINCO RENTAL INDONESIA PT. KAPURINDO SENTANA BAJA |

住宅機器
玄米氷温貯蔵庫
「熟っ庫(うれっこ) EWH型シリーズ」を発売

「氷温」技術を活用し、米のうま味、甘味をより引き出すのが特長。通常、時間の経過とともにお米の味や品質は徐々に落ちていきますが、「熟っ庫」はその常識を覆し、貯蔵によっておいしさを向上させられる点が最大の特徴です。

「氷温」とは摂氏0℃以下で食品が凍り始める直前の温度帯のことで、「熟っ庫」では-1℃に設定します。同モードでは、収穫した玄米を40日間熟成させます。この凍るか凍らないかの過酷な環境において、玄米は自己防衛のため不凍物質を蓄えようとします。その物質にはアミノ酸や糖類が多く含まれており、結果おいしい米になるというわけです。

また「氷温」は、玄米の細胞老化を遅らせる働きもあり、通常の冷蔵保存よりもみずみずしい鮮度感を、長期間維持できます。

従来も、玄米の定温貯蔵庫はお米の生産者の間で広く使われてきましたが、12～15℃の温度設定が一般的で、目的も味や鮮度の“劣化防止”にありました。これに対して「熟っ庫」は、おいしさを向上させる業界で初めての新たな製品として注目を集めています。



電子機器
新製品紹介(トランシーバー)
デジタル簡易無線登録局
DJ-DPS70 & DR-DPM60

資格不要、簡単な手続きだけで目的を問わず誰でも使えるデジタル簡易無線登録局は、業務用にもレジャー用にも今一番注目のトランシーバーです。アルインコは新製品、ハンディタイプのDJ-DPS70と車載タイプのDR-DPM60を好評発売中です。独自の秘話コード技術で他社製無線機に聞かれないよう通信セキュリティを高めた他、設定内容を知らせる音声ガイダンス、送受通話録音、周りの騒音がマイクに入るのを減少させるノイズ抑制処理(DSP)など便利な機能を満載しました。もちろん液晶表示は見やすい日本語で操作性を高めたうえ、定型文の文字メッセージも送受信できます。さらに車載タイプはこのカテゴリでは業界初のフロントパネル・セパレート方式を採用、オプションの防水スピーカーマイクは雨やしづきが掛かる車外でも使えるうえ、電源は12V/24V両方に対応するため消防団車両や業務用大型車、船舶にも最適です。

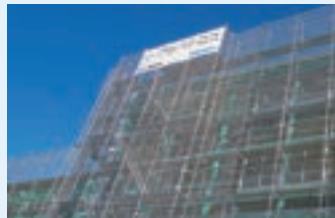


建設機材関連事業

中高層建築現場で使用される仮設機材を通じて「効率」と「安全」を提供
複雑・多様化する建設現場において、作業者の安全と作業性をサポートする
機材を取りそろえ、様々なニーズに最適な製品を提供しております。

総合物流保管機器で多様な物流保管ニーズに対応

ユーザーの幅広い物流保管機能の要望に、商品企画からシステム設計までの
充実した技術力により、幅広い保管機器を提供しております。



新型足場 (アルパトロス)

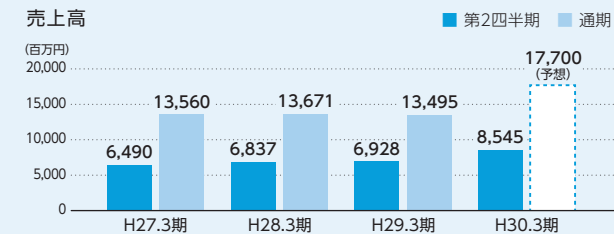


自動倉庫用ラック

売上高 **8,545** 百万円（前年同期比23.3%増）

当事業の売上高は、前年同期比23.3%増の85億45百万円となりました。
社会インフラの改修整備や耐震・リフォーム工事などの需要は引き続き堅調
で新型足場「アルパトロス」やアルミ作業台などの販売が好調に推移すると
ともに、子会社化した双福鋼器株式会社の売上高も増収に寄与しました。

損益面では、売上高の増加によってセグメント利益は前年同期比7.3%増
の9億54百万円となりました。



レンタル関連事業

独自のオフトシステムで住宅足場のシェアNo.1

低・中層建築向けに、当社独自開発のくさび緊結式足場（オフトシステム）の
運搬・組立・解体までを一括して請け負うサービスを提供しております。

現場の声と対話するレンタル

建築現場の環境や作業者の声に直接触れることを通して製品開発とマーケッ
トの距離を短縮。



低層住宅向け仮設足場 (新オフトシステム)

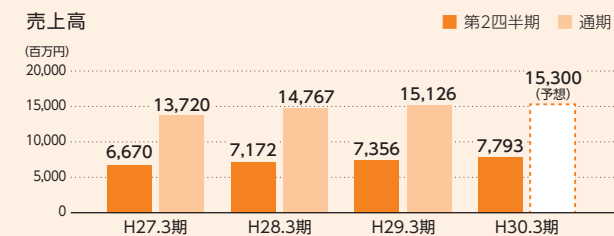


中高層用仮設足場

売上高 **7,793** 百万円（前年同期比5.9%増）

当事業の売上高は、前年同期比5.9%増の77億93百万円となりました。
低層用レンタル部門の売上高が前年同期を上回って好調であった
ほか、中高層レンタルにおいても機材稼働率が期初から好調に推移し
ました。

損益面では、売上高の増加によってセグメント利益は前年同期比47.3
%増の2億25百万円となりました。



住宅機器関連事業

くらしを創るプロのために「安全・快適・便利」を提供

工場や建築現場から家庭まで、幅広く作業する現場で必要とされる昇降器
具、アルミ製梯子、脚立、三脚をはじめ関連製品などを販売しております。

健康から癒しへ現代人をサポート

家庭で手軽にできるエクササイズ製品を開発提供しております。



アルミ合金製脚立



フィットネスバイク

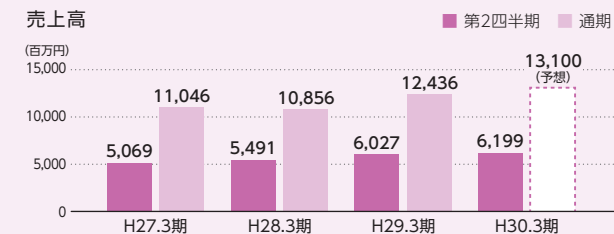


ウォーカー

売上高 **6,199** 百万円（前年同期比2.8%増）

当事業の売上高は、前年同期比2.8%増の61億99百万円となりました。
アルミ製品の販売が、機械工具ルートや通販ルートにおいて企業の
設備投資意欲の高まりから好調に推移しました。

損益面では、前年同期に比べて為替相場が円安局面で推移したことによ
って仕入コストが上昇したものの、為替リスクヘッジ等にとまなう為替差
益によって、セグメント利益は前年同期比96.4%増の4億円となりました。



電子機器関連事業

独自の先端技術で開発された
グローバルブランド「ALINCO」

アマチュア無線機などホビーユーザー向けから業務用無線機、デジタル無線
機など高い品質と技術が求められる分野まで、多彩な製品群で常に最新のコ
ミュニケーションツールを提案しております。



デジタル簡易無線機



特定小電力無線機

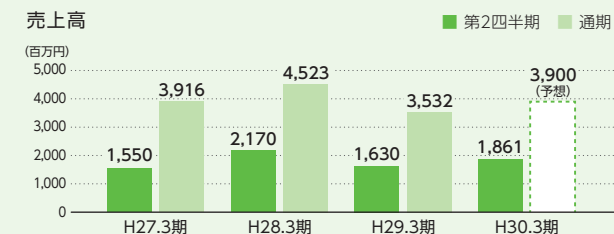


アマチュア無線用車載無線機

売上高 **1,861** 百万円（前年同期比14.1%増）

当事業の売上高は、前年同期比14.1%増の18億61百万円となりまし
た。特定小電力無線機や業務用無線機の新製品の販売が期初から好調
に推移したほか、防災行政無線の受注も堅調に推移しました。

損益面では、前年5月末にデジタル化への移行期限を迎えた消防無
線機の売上減少による利益率の低下を新製品販売などの増収効果で補
い、セグメント利益は前年同期比25.8%増の71百万円となりました。



| 四半期連結貸借対照表 | | | |
|----------------|---------------------|-------------------------|--|
| (単位：百万円) | | | |
| 科目 | 前期末 平成29年3月20日現在 | 当第2四半期末 平成29年9月20日現在 | |
| (資産の部) | | | |
| 流動資産 | 28,638 | 30,723 | |
| 現金及び預金 | 6,316 | 5,877 | |
| 受取手形及び売掛金 | 12,860 | 14,795 | |
| 商品及び製品 | 5,933 | 6,268 | |
| 仕掛品 | 744 | 888 | |
| 原材料 | 1,739 | 1,880 | |
| 繰延税金資産 | 266 | 322 | |
| その他 | 785 | 702 | |
| 貸倒引当金 | △ 9 | △ 12 | |
| 固定資産 | 17,793 | 20,490 | |
| 有形固定資産 | 12,116 | 14,013 | |
| レンタル資産 | 3,749 | 4,204 | |
| 建物及び構築物 | 3,462 | 4,218 | |
| 機械装置及び運搬具 | 835 | 1,049 | |
| 土地 | 3,522 | 3,999 | |
| その他 | 546 | 541 | |
| POINT 1 無形固定資産 | 421 | 1,083 | |
| 投資その他の資産 | 5,255 | 5,394 | |
| 投資有価証券 | 1,565 | 1,674 | |
| 長期貸付金 | 631 | 738 | |
| 退職給付に係る資産 | 1,938 | 1,961 | |
| 繰延税金資産 | 27 | 27 | |
| その他 | 1,096 | 997 | |
| 貸倒引当金 | △ 3 | △ 4 | |
| POINT 2 資産合計 | 46,431 | 51,214 | |
| 科目 | 前期末 平成29年3月20日現在 | 当第2四半期末 平成29年9月20日現在 | |
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | 14,475 | 16,735 | |
| 支払手形及び買掛金 | 7,334 | 8,497 | |
| 短期借入金 | 4,430 | 4,920 | |
| 未払法人税等 | 731 | 692 | |
| 賞与引当金 | 629 | 693 | |
| リコール損失引当金 | 9 | 6 | |
| その他 | 1,340 | 1,924 | |
| 固定負債 | 7,130 | 8,670 | |
| 長期借入金 | 5,761 | 6,949 | |
| 退職給付に係る負債 | 103 | 178 | |
| 役員退職慰労引当金 | 198 | 198 | |
| 関係会社事業損失引当金 | 137 | 137 | |
| 繰延税金負債 | 614 | 844 | |
| その他 | 315 | 361 | |
| 負債合計 | 21,606 | 25,405 | |
| (純資産の部) | | | |
| 株主資本 | 23,643 | 24,298 | |
| 資本金 | 6,361 | 6,361 | |
| 資本剰余金 | 4,812 | 4,812 | |
| 利益剰余金 | 12,641 | 13,296 | |
| 自己株式 | △ 172 | △ 172 | |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,164 | 1,009 | |
| その他有価証券評価差額金 | 524 | 561 | |
| 繰延ヘッジ損益 | 156 | 49 | |
| 為替換算調整勘定 | 316 | 274 | |
| 退職給付に係る調整累計額 | 166 | 124 | |
| 非支配株主持分 | 18 | 500 | |
| 純資産合計 | 24,825 | 25,808 | |
| 負債純資産合計 | 46,431 | 51,214 | |

| 四半期連結損益計算書 | | |
|---|--|--|
| (単位：百万円) | | |
| 科目 | 前第2四半期 平成28年3月21日から 平成28年9月20日まで | 当第2四半期 平成29年3月21日から 平成29年9月20日まで |
| 売上高 | 21,943 | 24,399 |
| 売上原価 | 15,572 | 17,433 |
| 売上総利益 | 6,370 | 6,965 |
| POINT 3 販売費及び一般管理費 | 4,833 | 5,520 |
| 営業利益 | 1,537 | 1,445 |
| POINT 4 営業外収益 | 137 | 342 |
| 営業外費用 | 601 | 51 |
| 経常利益 | 1,073 | 1,736 |
| 特別利益 | 103 | 1 |
| 特別損失 | 26 | 7 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,150 | 1,730 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 370 | 617 |
| 法人税等調整額 | 72 | 32 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △ 16 | 56 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 723 | 1,024 |

POINT 1 新たに双福鋼器(株)を買収し、のれんが発生したことなどによって、無形固定資産が、前期末比6億61百万円増加しました。

POINT 3 人件費の増加やシステム更新費用、のれんの償却の発生などによって、販売費及び一般管理費が前年同期に比べて6億86百万円増加しました。

| 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | | |
|--------------------------|--|--|
| (単位：百万円) | | |
| 科目 | 前第2四半期 平成28年3月21日から 平成28年9月20日まで | 当第2四半期 平成29年3月21日から 平成29年9月20日まで |
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 2,313 | 2,048 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △2,494 | △3,305 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | 119 | 804 |
| 現金及び現金同等物 に係る換算差額 | △158 | 12 |
| 現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少) | △220 | △439 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 5,379 | 6,298 |
| 新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加 | 68 | — |
| 現金及び現金同等物の 四半期末残高 | 5,227 | 5,858 |

POINT 2 双福鋼器(株)を新たに連結の範囲に含めたことなどによって、総資産は47億82百万円増加しました。

POINT 4 為替リスクヘッジ等にもとneau為替差損益が前年同期の5億50百万円の差損から1億47百万円の差益に転じました。

会社概要

| | |
|-------|--------------------------|
| 社名 | アルインコ株式会社 |
| 英文社名 | ALINCO INCORPORATED |
| 本店 | 大阪府高槻市三島江1丁目1番1号 |
| 大阪本社 | 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 |
| 東京本社 | 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 |
| 創業年月 | 昭和13年9月 |
| 設立年月日 | 昭和45年7月4日 |
| 資本金 | 63億6,159万円 |
| 上場市場 | 東京証券取引所市場第一部 |
| 証券コード | 5933 |
| 従業員数 | (連結) 1,198名 (単体) 713名 |

連結子会社

| 会社名 | 主要な事業内容 |
|--|----------------------------|
| アルインコ富山株式会社 | 電子機器の組立・加工請負 |
| 東京仮設ビルト株式会社 | 足場の架吊工事請負 |
| 株式会社光モール | アルミ型材・樹脂モール材の販売 |
| オリエンタル機材株式会社 | 建設用仮設機材の販売・レンタル |
| 株式会社シッupp | 据置式昇降作業台の製造・販売及びレンタル |
| エス・ティ・エス株式会社 | 測量機器、レーザー機器等の企画開発・製造ならびに販売 |
| 双福鋼器株式会社 | 物流保管設備機器(ラック)・鋼製床材の製造・販売 |
| 蘇州アルインコ金属製品有限公司 | 金属製品及び関連製品の開発・製造ならびに販売 |
| アルインコ建設機材レンタル(蘇州)有限公司 | 建設用仮設機材の販売・レンタル |
| ALINCO (THAILAND) CO.,LTD. | 建設用仮設機材の製造・販売 |
| ALINCO SCAFFOLDING (THAILAND) CO.,LTD. | 建設用仮設機材の販売・レンタル及び輸出入 |
| SIAM ALINCO CO.,LTD. | 投資及び人材派遣 |
| PT. ALINCO RENTAL INDONESIA | 不動産開発・管理 |

役員

(平成29年9月21日現在)

| | | |
|---------|-------|--|
| 代表取締役会長 | 井上 雄策 | |
| 代表取締役社長 | 小山 勝弘 | |
| 専務取締役 | 加藤 晴朗 | 建設機材事業部長兼仮設リース事業部担当 |
| 常務取締役 | 家塚 昭年 | 管理本部長兼施工安全管理室担当 |
| 常務取締役 | 前川 信幸 | 住宅機器事業部長兼フィットネス事業部担当 |
| 取締役 | 小林 宣夫 | 経理部長 |
| 取締役 | 楠原 和広 | 電子事業部長 |
| 取締役 | 岡本 昌敏 | 建設機材事業部副事業部長兼建設機材事業部業務部長 |
| 取締役 | 三浦 直行 | 住宅機器事業部副事業部長兼住宅機器事業部第二営業部長兼住宅機器事業部業務部長 |
| 取締役 | 小嶋 博隆 | オクト事業部長兼オクト事業部営業部長 |
| 取締役 | 坂口 豪志 | 海外建材事業部長兼財務部長 |
| 社外取締役 | 梨和 信 | |
| 社外取締役※ | 岸田 英雄 | |
| 社外取締役※ | 野村 公平 | 弁護士 |
| 社外取締役※ | 勘場 義明 | 公認会計士 |

(注) ※は監査等委員であります。

執行役員

(平成29年9月21日現在)

| | | |
|------|--------|--|
| 執行役員 | 西岡 俊浩 | フィットネス事業部長 |
| 執行役員 | 山本 和弘 | 建設機材事業部第二営業部長 兼建設機材事業部第二営業部東京支店長 兼建設機材事業部業務部副部長 |
| 執行役員 | 平 謙二 | 生産本部長 |
| 執行役員 | 佐倉 広太郎 | 海外建材事業部副事業部長 兼ALINCO SCAFFOLDING (THAILAND) CO.,LTD. 取締役社長 兼SIAM ALINCO CO.,LTD. 取締役社長 |
| 執行役員 | 松井 正典 | ALINCO (THAILAND) CO.,LTD. 取締役社長 |

株式に関する情報

| | | | |
|-------------|-------------|----------|--------|
| 発行可能株式総数 | 発行済株式数 | うち自己株式数 | 株主数 |
| 35,200,000株 | 21,039,326株 | 528,480株 | 5,860名 |

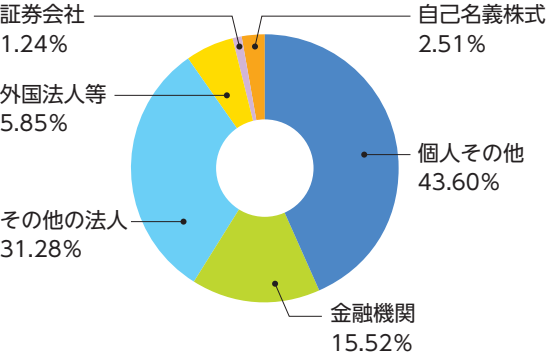
大株主の状況 (上位10名)

平成29年9月20日現在

| 株主名 | 株式数(千株) | 持株比率(%) |
|---------------------------|---------|---------|
| アルメイト株式会社 | 3,153 | 15.4 |
| アルインコ共栄会 | 1,318 | 6.4 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 914 | 4.5 |
| 井上雄策 | 591 | 2.9 |
| 井上敬策 | 574 | 2.8 |
| アルインコ従業員持株会 | 556 | 2.7 |
| 株式会社アクトワンヤマイチ | 536 | 2.6 |
| 井上商事株式会社 | 500 | 2.4 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 465 | 2.3 |
| 株式会社近畿大阪銀行 | 451 | 2.2 |

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 当社は自己株式528,480株を所有しておりますが、上記の表には含めておりません。

株式分布状況



WEBサイトで最新情報を発信中

当社のホームページでは、企業情報、財務情報など様々な情報をご覧いただけます。最新ニュースを随時更新し、当社の事業状況を紹介しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

URL <http://www.alinco.co.jp>

